



発行責任者 松波恒彦  
 松波動物病院グループ  
 名古屋市天白区中砂町 515  
 発刊日 2009/9/15 第36号

# 松波動物病院が新しく生まれ変わります

担当：山下健太（本院 AHT）



皆さん御存じの方も多いかもかもしれませんが、今年で開院35年目を迎える松波動物病院は瑞穂区田辺通に移転といった形で生まれ変わります。

松波動物病院メディカルセンターとしてCT等の導入により高度獣医医療病院として、よりよい環境で飼主様を病院に迎えたい、よりよい医療環境でペットの健康管理に役立ちたいと思っております。

## たくさんの飼主様、ペットたちによりよい環境を

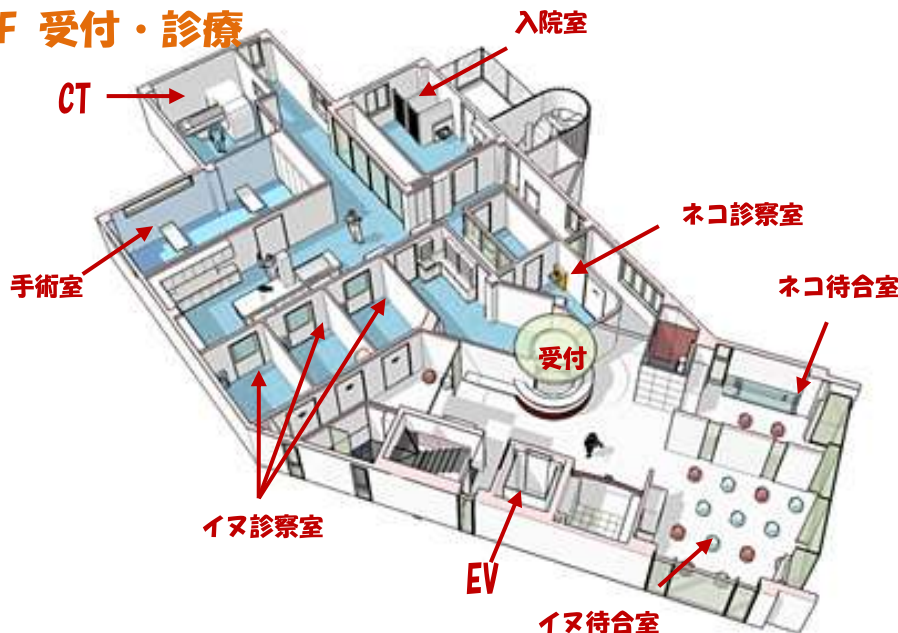
- ・CTの導入
- ・待合室を犬用、猫用と別れていてペットたちのストレスを軽減
- ・診察室を4部屋に拡大
- ・駐車場は16台収容 地下鉄、バス停からも近くて交通の便がとても良い
- ・最新のリハビリテーションの提供のため水中トレッドミルの導入
- ・ペットの皮膚、皮毛管理のためにマイクロバブルバスの導入
- ・多目的広場を利用した、しつけ教室、パピースクールの充実化



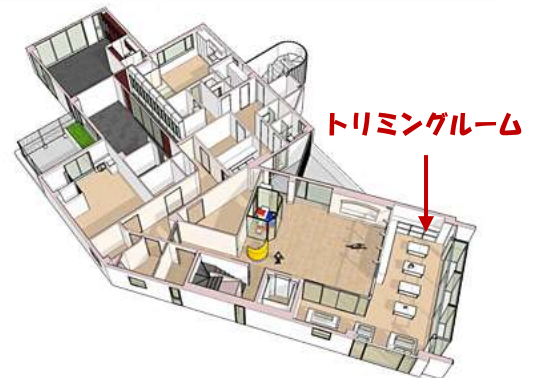
1F 駐車場・正面



### 2F 受付・診療



### 3F トリミング室・ペットホテル リハビリルーム・セミナー室



新病院開設後も、少しでも多くのペットの健康管理のお手伝いをし、地域の皆様方のお役にたてるよう精進してまいりますのでよろしくお願いいたします。



松波動物病院  
 名古屋市天白区中砂町515  
 052-833-1111  
<http://www.matsunami.co.jp/>

上社ペットクリニック  
 名古屋市名東区上社1丁目506  
 052-776-1010  
<http://www.matsunami.co.jp/kpc/>

ペットアニマルクリニック瀬戸  
 瀬戸市東横山町92ハローSC1F  
 0561-89-7400  
<http://www.matsunami.co.jp/vacs/>

# フィラリア予防は12月までしましょう!

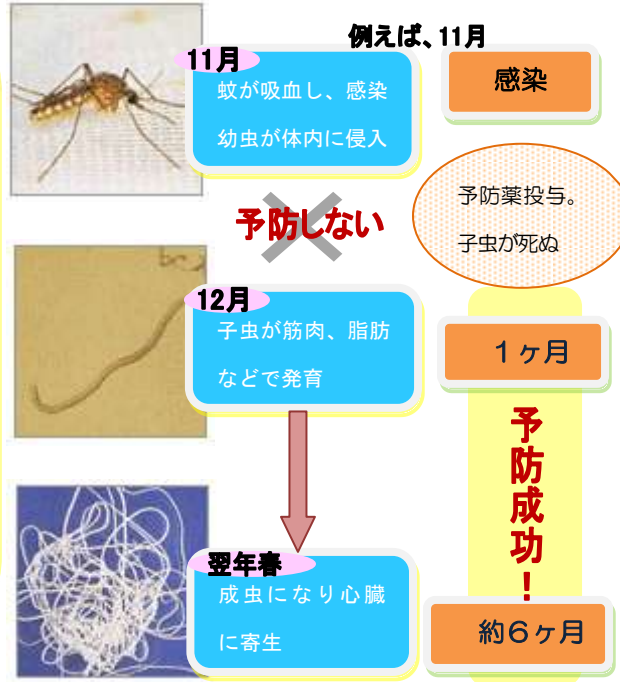
担当：伊藤小夜子（ハットクリニック瀬戸）



## ワンちゃんのフィラリア予防、12月までされていますか？

12月くらいになり涼しくなると、「もう蚊がいらないから…」と予防をするのをやめてしまわれていませんか？

一般に販売されているフィラリア予防薬は、フィラリアがワンちゃんの体に入ってから1ヶ月くらいの子虫に効くものになっています。例えば10～11月頃に蚊にさされ、体内にフィラリアが入ったとします。12月に予防をしないと、フィラリアはそのまま駆除されずに成長し、心臓まで到達してしまいます。フィラリアは一度心臓に寄生すると完治が難しい病気です。もし薬で駆除するにしても、手術でフィラリアを心臓から取り除くとしても、ワンちゃんの体に大きな負担のかかる治療となってしまいます。フィラリアは「感染してから治す」病気ではなく、何より「**予防**」がとても大切な病気です。ですからフィラリアの予防はもう蚊がいらないからやめてしまうのではなく**蚊の発生終了の時期+1～2ヶ月程を目安に**予防してあげましょう。



## 秋冬のノミ・マダニ対策

担当：野村真奈美（上社ハットクリニックAHT）



まだまだ暑い日が続きますが、暦ではそろそろ秋ですね。皆様いかがお過ごしでしょうか。今回は、涼しくなってくると忘れられがちな寄生虫のノミ・マダニについて、涼しくなってきた今だからこそ、お話をさせていただこうと思います。

## 秋冬もノミ・マダニ予防はしたほうがいいのか？

夏も終わり、もうノミやマダニが寄生することもないだろうと誰もが思いがちなのですが、実は、これからの季節もまだまだ彼らの活躍は続いてしまうのです。もちろん、秋から冬は、夏の盛りに比べれば、ノミにとって繁殖・成長する条件は劣ります。しかし、無くなるわけではないのです。秋が深まった季節に、ワンちゃんの体にマダニが・・・との相談で来院される飼主様がいらっしゃいます。そうです！！秋風吹く季節、しかも街中でも、ちょっとした草むらさえあれば、マダニは、「ヒヒヒッ、犬や猫は、通らぬかな？」と待っているのです。ノミに至っては、お部屋の中で越冬し、「あわよくば、卵を産んで、子孫を増やそう!!!」という魂胆です。

**お部屋の中は外と違って暖かい!!!**

私たちは、寒くなるとあらゆる暖房器具を使い暖かくしますよね。**ノミは気温が13度あれば、卵を産み成長します。**ノミはたくさんの卵を、ワンちゃんやネコちゃんの体の上で産みますが、その後、落ちてあらゆる場所にばら撒かれます。カーペット、畳、ソファ、ベッド、布団など、ワンちゃん、ネコちゃんの移動する場所すべてに落ちて、そこで条件が合えば成長してしまうのです。

冬本番の手前頃までに勢力をふるうマダニ、そして一年中潜み、成長するノミは不愉快であり、ワンちゃんやネコちゃんだけでなく、私たち人間にも有害な病気を媒介する可能性があります。そのような理由から、私たちは是非とも通年の予防をおすすめします。近年は簡単にそして安全に、駆除と予防を同時にすることが可能です。動物病院では、確実性の高い動物医薬品のノミ・マダニの駆除・予防薬を取り扱っていますので、お気軽にご相談ください。

知っておこう!

# CONTACT withワンちゃん

担当：酒井結己子（本院トレーナー）



みなさん、お散歩のときなどでワンちゃんと会った時にどのように接していますか？人が大好きで「触って触ってえ〜」と近寄ってきてくれるワンちゃんばかりではなく、ちょっとビクビクしちゃうワンちゃんもいますよね。ワンちゃんの性格はそれぞれなので、ビックリさせちゃわないようにペースを合わせてゆっくり触れ合っあけるようにしましょう！！

## ワンちゃんに会ったら…

### 正面から近寄る

威圧感を感じて怯えてしまいます。

### じっと犬を見つめる

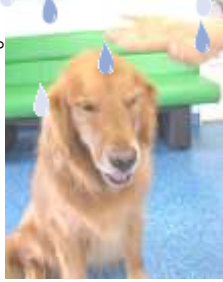
威嚇されたと感じてしまいます。

### 上から急に手を伸ばす

見えないところから手が出てきてビックリしてしまいます。

### 大きな声を出す

ビックリして怯えてしまいます。



# NG!

# GOOD!

①さりげなく横の方から手を伸ばして近づき自分のにおいがかがせましょう。

②犬が自分のにおいと自分に悪意がないことを確認して安心したら、それから触っあけるようにしましょう。



初対面の人に「はじめまして。」「こんにちは。」と挨拶してから会話をし相手を知っていくように、ワンちゃんの世界でもまずお尻の匂いを嗅いで相手がどんな子なのかを確認してから仲良くなっていきます。もちろん、相性や性格もありますがゆっくり脅かさないように接していくことがワンちゃんと仲良くなる時に大切なポイントです！！無理をさせずにワンちゃんのペースに合わせて触っあげましょう♪

## 松波動物病院スタッフ紹介

4月から入社しましたがしつけに興味があり、現在トレーニングについて勉強中です。

いつでも笑顔で元気な対応を心掛けたいです！！

まだまだ行き届かないことも多々ありますが、

どうぞよろしく

お願いします♪



### 森 夕花

こんにちは！！入社して5ヶ月経ちました。

まだまだ分からない事がたくさんあり、迷惑をかけることが多々ありますが、トリマーとして毎日腕を

磨いて頑張っています。早く一人前のトリマーになれるように頑張ります！よろしくお願いします。



### 今枝 梨里子

はじめまして！トリマーとして入社しました♪受付業務もしていますのでよろしくお願いします。

みなさんのお役に立てるために日々頑張っています！私はビーグルの「ルーシー」とハムスターの

「ピグ」を飼っています。

まだまだピグは子供で小さく、とってもかわいいのでメロメロです♪



### 竹内 亜友実

こんにちは！！以前トリマーとして働いて、結婚・出産をして今年6年半ぶりに松波動物病院に復帰しました。

覚えてくれている方もいらして、声を掛けて頂いて嬉しく思っています。またトリマー・受付業務と両方で

頑張っていきたいとおもいますので、よろしくお願いします。



### 岩切 玲子

# 目をチェックしてみよう！！

担当：松原加世子（上社ペットクリニック AHT）

目は、私たちとワンちゃん、ネコちゃんとのコミュニケーションを図る上でとても大切な器官であり、健康のバロメーターのひとつです。

病気は何事も早期発見！！ささいな目の変化も見逃さないよう、チェックポイントをご紹介しますと思います。



**結膜炎・・・目の病気では最もよく見られる病気です。まつ毛やほこいなどの物理的な刺激や、シャンプーや薬品などによって結膜が炎症を起こしている状態です。**

**角膜炎・・・角膜が炎症を起こしている状態をいいます。何らかの刺激によって角膜が傷付いたり、細菌やウイルスによる感染症やアレルギー反応など原因はさまざまです。悪化すると失明する恐れもあります。**

**白内障・・・目のレンズの役割をしている水晶体が濁って不透明になり、次第に視力が低下していきます。いろいろな原因でなりますが、老化にともなっておきる老齢性の白内障が最も一般的です。**



## Check!!

### 結膜炎

- 目が赤くなっている
- 目やにが出る
- 涙が多い
- 目をこすりつける

## Check!!

### 角膜炎

- 目をこすりつける
- まぶたが腫れている
- 涙が多くなる
- 光を嫌うようになる

## Check!!

### 白内障

- 目が白っぽくなってきた
- よく物にぶつかるようになった
- よろよろと歩くようになった

いずれも目薬などで症状を抑えていきます。目薬は抗生剤や抗炎症剤など、さまざまな種類があり、状況に応じて使っていきます。老齢性の白内障ですと、残念ながら完治させるようなお薬はありません。しかし、進行を遅らせる目薬がありますので、早い段階から使っていけば、急激な視力低下を防ぐことができます。

上記以外にも、緑内障やブドウ膜炎など目の病気は様々で、治療が遅れると失明する恐れのある病気もありますので、目に異常を感じたら早めの診察をおすすめします。

## 🍏 上社ペットクリニック スタッフ紹介 🍏

初めまして、4月から上社のスタッフとして新しく入りましたトリマーの坪田かなです。上社で働き始めてまだ5ヶ月ですが、飼い主様から学ぶことも多く、毎日が勉強です。そんな毎日ですが、トリミングを終えたワンちゃんやネコちゃんの飼い主様から、「ありがとう」とお礼を言っていただける日々に、とてもやりがいを感じています。

これからも、皆様の大事なワンちゃんやネコちゃんたちを綺麗にしていくお手伝いをしていきたいと思っています。まだまだ未熟な私ですが、先輩たちのようになれるよう日々励んでいきますので、よろしくお願いします。



## 🍌 ベッツアニマルクリニック スタッフ紹介 🍌



こんにちは、トリマーの太田あかりです。今年の3月に専門学校を卒業し、ベッツアニマルクリニックに勤めさせていただくことになりました。

我が家では、黒猫の永遠(とわ)君を飼っています。

プロとして一人前になれるよう、毎日頑張ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

